

## □ アナリスト週間相場予想

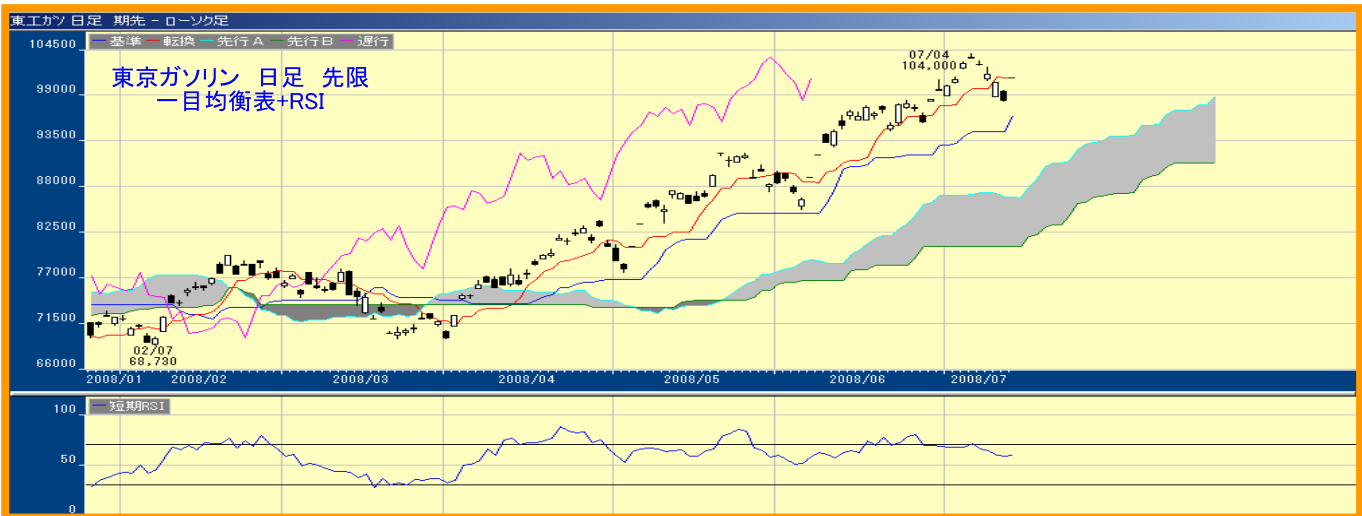
	原油 Oil	ガソリン Oil	灯油 Oil
江崎			
西			

## Pick up News

〔注目スケジュール〕

- 7/11 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細
- 16 石油連盟週報
- 米エネルギー情報局 (EIA) 週間在庫
- 18 CFTC建玉明細

## □ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは東京ガソリン日足に一目均衡表とRSIを付け加えたものである。一目均衡表のテクニカルサインは三役好転状態を行き過ぎ感なく堅調にキープしている。押せば買われる展開で綺麗な上昇トレンドの中にある。14本RSIも59.23と多少高めではあるが、60ラインを大きく上抜く事無く、つまりはRSIも行き過ぎ感を感じさせない推移を示していると見てよい。少なくとも転換・基準のペアか、実線・遅行線のペアの一方又はどちらかが逆転しないと売り参入は考えづらい。押し目買い方針。(7/11前引け現在)

## □ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

原油及び石油製品相場は、まだ売り安心とはいかないようだ。米国の連休明けに2営業日急落した相場だったが、イランの連日のミサイル試射や、ナイジェリアの武装勢力の停戦撤回により地政学的リスクが高まり、国際エネルギー機関(IEA)の7月月報で2009年の世界需要が今年と同じ伸び率を示すとされたことなどが買い材料視された。結果として、NY原油は急騰に転じ、強気相場の腰折れが防がれた格好となっている。

洞爺湖サミットでは原油高に対して早期に効果をもたらすであろう処方箋は提示されず、投機規制に関しては米商品先物取引委員会(CFTC)の委員長が米下院にて、「トレーダーらが結託して原油相場を組織的に押し上げたり、原油を買いだめしたりしている証拠はない」と述べたことで、かなり後退した感触が出ている。原油高を止める手段はもはやドル買い介入や戦略備蓄在庫の放出、石油業界に対する課税強化などの実力行使しかなさそうだが、これとてタイミングを誤れば効果が得られないばかりか、一つの対抗手段を無くしてしまうリスクがあり、おいそれと実施できるものではない。まさに米経済と同様、八方塞がりの状態である。

このところファンドマネーは原油市場から流出していると観測されていたが、建玉規制に関する懸念が薄らげば、むしろ投資余力を残しているだけに再度マネーが流入してくる可能性が出てくるとの見方もある。ハリケーン・シーズンでもあり、まだ150ドル到達の線は消えていないと覚悟しておくことが大切だろう。ドルとの相関の面から言えば、来週から米金融機関の決算が続くため、ドル安へのリスクは常にある。今のところ対円でのドル安進行は限られているため、何かと買い拾われやすい環境にあることは確かだろう。売りポジションはデイトレのみに絞るのが無難であろう。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

## ▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

## ▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。  
※上記取引証拠金は2008年7月1日現在の金額です。

## ▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。  
※上記委託手数料は2008年7月1日現在の金額です。

## ▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。  
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)